

2020年年会・教育セッションでの発表を是非ご検討下さい

高校、高専、大学、企業等における工学教育を充実させることは、ものづくり活動を通じて社会を支える技術を担う人材を育てるという観点から極めて重要です。教育委員会では、この目的を達成するために、年会での教育セッションおよび高等学校作品展、セラミックス大学、課題研究フォーラム、理工系人材育成助成などの活動を行っています。

教育を充実させるために重要なものは、教師のスキルアップと優れたコンテンツです。これまで年会教育セッションでは、小中学校から大学・大学院までを対象とした、広範囲にわたるセラミックス・材料関連の優れた教育の取り組みや実習などに関する発表が、多数行われてきました。その聴講や質疑応答を通じて得た情報が参考になって、自らが担当する授業・実験実習の内容や方法の改善に役立ったという声を、多くの参加者の皆様から頂戴しています。

2020年年会でも教育セッションを設けます。これからのセラミックスを支える人材の育成を一層推進するためにも、ぜひ年会・教育セッションで、さまざまな教育に関わる事例や取り組みについてのご発表をいただきたくお願いいたします。

例えば、「**授業や学生実験での取り組みの紹介**」、「**効果的だった教育方法**」、「**産学連携・地域連携の教育活動**」、「**社会人教育の事例**」、「**企業における人材育成の取り組み**」、「**キャリア教育**」、「**小中高校の児童・生徒への実験講座**」など、教育に関する話題であれば何でも構いません。教育に携わる皆様の情報交換の場として、教育セッションを積極的に活用していただきたいと思います。代表的なキーワードを以下に挙げますが、これら以外のものも歓迎します。

教育セッションにおける発表のキーワード例

教育方法	アクティブラーニング、PBL、ICT活用、反転授業など
教材開発	実験教材の開発、教育ソフトウェア、e-learningコンテンツ など
技術者教育	JABEE、倫理教育、継続教育、社会人再教育、人材育成など
連携教育	キャリア教育、サービスラーニング、高・高専・大連携、地域連携など

2020年年会での教育セッションは、**一般セッションと同様に行われる予定です**。セラミックス・材料教育にご関心のある方の積極的な参加をお待ちしております。

お問い合わせはこちらへ：cersj-kyouiku@cersj.org